

琉球海域で採集されたイカ類について

当真 武

これまでの調査で蓄積された標本と漁協から得た標本を整理し、測定した。漁業上重要な種について基礎資料の集積が必要であることはいうまでもないが、その他の種についても同様であるといえる。そういう目的でとりまとめた。

測定結果

(イ) アオリイカ (方言名 シルイカ)

採集年月日 1971年7月29日

場所 座間味村阿護の浦 (くろしお)

表1. アオリイカ *Sepioteuthis lessoniana* LESSON

No.	外套長 _{cm}	体重 _g	No.	外套長 _{cm}	体重 _g	No.	外套長 _{cm}	体重 _g
1	3.08	3.05	8	2.44	1.53	15	2.24	1.48
2	2.24	1.32	9	3.34	3.32	16	2.38	1.61
3	2.31	1.27	10	2.21	1.42	17	2.16	1.08
4	2.04	0.90	11	2.90	2.69	18	3.19	3.51
5	3.00	2.92	12	2.46	1.57	19	2.07	1.07
6	2.80	2.71	13	2.33	1.72	20	2.51	1.84
7	2.84	2.78	14	2.10	1.43	平均	2.53	1.96

採集年月日 1971年7月30日

場所 宮古佐良浜 (図南丸)

表2.

No.	外套長 _{cm}	体重 _g	No.	外套長 _{cm}	体重 _g	No.	外套長 _{cm}	体重 _g
1	2.65	1.85	12	2.97	2.54	23	1.22	0.20
2	2.76	2.05	13	2.44	1.77	24	1.48	0.40
3	2.36	1.64	14	1.71	0.49	25	1.21	0.23
4	3.12	2.86	15	1.28	0.24	26	1.06	0.14
5	2.94	2.56	16	1.15	0.20	27	1.22	0.19
6	2.84	2.55	17	1.24	0.21	28	1.20	0.13
7	3.05	2.92	18	1.56	0.44	29	1.20	0.24
8	2.66	1.93	19	1.21	0.22	30	1.43	0.37
9	2.56	1.82	20	1.31	0.27	31	0.99	0.14
10	2.32	1.42	21	1.38	0.29	32	1.29	0.28
11	2.26	1.55	22	1.32	0.30	平均	1.82	1.01

採集年月日 1972年3月9日

場所 嘉手納沖 (くろしお)

表3. アオリイカ的一种 *Sepioteuthis* sp. (方言 アカイカ)

No.	外套長cm	套幅cm	鰭幅cm	体重kg	備	考
1	37.4	—	22.4	1.65	マス網で捕獲	
2	41.6	—	21.3	2.39		
3	43.8	12.0	26.6	2.30		
4	32.5	9.2	18.0	1.00		

(ロ) メヒカリイカ的一种

採集年月日 1971年5月26日

採集年月日 1969年3月16日~19日

場所 中城湾 ST.11

場所 名護湾

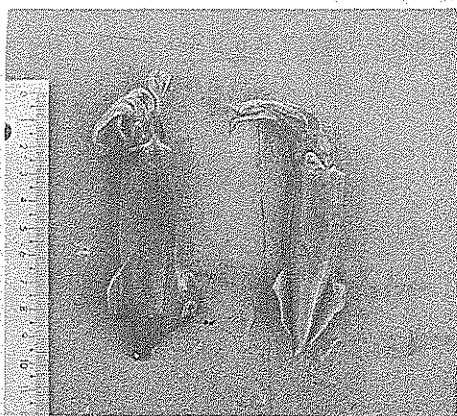
表4. メヒカリイカ的一种 *Loligo* sp.

No.	外套長	套幅	重量	性	No.	外套長	重量	性	嚢卵腺長
1	7.86	1.92	12.29	♂	5	11.56	44.89	♂	—
2	6.11	1.45	8.54	—	6	12.15	50.47	♀	1.91
3	8.60	2.06	18.88	♂					
4	6.16	1.58	7.75	♀					

(ハ) ミミイカ

採集年月日 1971年5月26日

場所 中城湾 ST.10



メヒカリイカ的一种 *Loligo* sp.

ミミイカ *Euprymna morsei* VERRILL

外套長は5cmまで大きくなるようである。食用としてうまいが小型で調理にくい。また沖縄では資源量も豊富とはいえない。

表5. ミミイカ *Euprymna morsei* VERRILL

No.	外套長cm	体重g	性	採集年月日	採集場所
1	3.03	8.95	♀	1968年	名護湾
2	3.35	11.65	♂		
3	1.01	0.55	—	1971年3月30日	宮古島
4	1.04	0.78	—		佐良浜
5	0.98	0.58	—		
6	0.49	0.67	—	1971年5月26日	中城湾
7	1.28	0.95	—		
8	1.10	0.57	—	1971年7月29日	阿護の浦

(ニ) ケンサキイカ

採集年月日 1971年12月21日

場所 運天港、金城武光氏採集 ST. 13

表6. ケンサキイカ *Dory teuthis kensaki* (WAKIYA et. ISHIKAWA)

No.	外套長	体重	性	備考
1	15.8	80.1	♀	水深24m、水温20.9℃、50W水上灯使用、天候晴、 この他9匹採集されたようである。

(ホ) ツメイカ

採集年月日 1969年12月11日

場所 久高島東方約15マイル。当真嗣誠氏採集 ST. 11



ツメイカ *Onychoteuthis banksii breali japonica* OKADA

○触腕頭の大吸盤は釣に変わって行く

表7. ツメイカ *Onychoteuthis banksii borealijaponica* OKADA

No.	外套長cm	重量g	性	備 考
1	14.1	53.0	—	トビイカと混獲された
2	12.8	43.5	—	
3	12.1	47.0	—	

バカイカ *Ommastrephes bartrami* (LESUER)

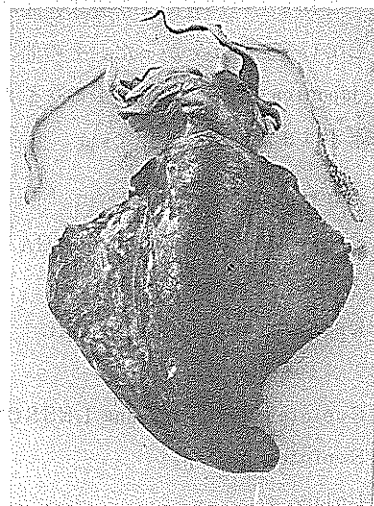
No.	外套長cm	厚さcm	重量g	性	備 考
1	33.4	0.95	1,150	—	トビイカと混獲された
2	35.6	0.96	1,655		

(ハ) ソデイカ *Thysanoteuthis rhombus* TROSCHEL

(方言名 セーイカ、ナチイチャ)

No.	外套長cm	体重g	性	採集年月日	場 所
1	23.6	1,300	—	1971年8月	沖縄近海

- 外套長(胴長)は7.5cmくらいになり、肉鰭は両側に広げると菱形になる。
- 1971年8月26日外套長が約70cmの個体が那覇地区漁協に水揚げされた。甲のみ標本として水試内に保管してある。
- 1972年2月25日石垣島南東沖(E 23° 00' N 123° 30')で海洋観測中に2匹(雌雄?)が目視観察した。
- 1967年6月26日付の沖縄タイムス紙上で久志村大浦湾で「おばけイカ捕える」と写真入りで紹介されているのは本種である。



ソデイカ *Thysanoteuthis rhombus* TROSCHEL

(ト) ユーレイイカ

採集年月日 1968年7月

場 所 喜屋武沖 ST. 8 糸満漁協、上原栄輝氏採集

表9. ユーレイイカ *Chiroteuthis* (*Chirotauma*) *imperator* CHUN

No.	外套長cm	套幅cm	鰭幅cm	体重g	備 考
1	28.8	6.6	11.1	230	トビイカ漁場で採捕

- その他に1971年8月18日カツオ資源調査の際、友利昭之助氏によって(N 25° 11' E 125° 10') ST. 4で採集された個体も頭部のみの標本であったが本種であった。
- 食用になる。

(チ) スルメイカ

漁場調査年月日 1957年4月3日～4月7日

表10. スルメイカ *Todarodes pacificus* STEENSTRUP

漁場	表面水温	集魚尾数	釣獲尾数
N27° 02' E125° 35' ST.14	20.2 °C	5	2
N27° 10' E125° 32' ST.15	20.9	7	5
N27° 16' E125° 33' ST.16	18.5	28	13

(琉水研事業報、1957.より)

ま と め

これまでの調査により琉球近海には、7科11種2変種が生息していることがわかった。その他、ダイオウイカ *Architeuthis japonica* PEEFER (ダイオウイカ科) が生息していると聞くが筆者はまだ確認していない。

コウイカ科

Sepia latimanus QUOY et GAIMARD

コブシメ

ダンゴイカ科

Euprymna morsei VERRILL

ミミイカ

ジンドウイカ科

Sepioteuthis lessniana LESSON

アオリイカ

Sepioteuthis sp.

アオリイカ的一种

Loligo sp.

メヒカリイカ的一种

Doryteuthis kensaki (WAKIYA et ISHIKAWA) ケンサキイカ

ツメイカ科

Onychoteuthis banksii (LEACH)

ツメイカ

スルメイカ科

Symplectoteuthis oualanien sis (LESSON)

トビイカ

S. l u m i n o s a SASAKI

スジイカ

Todarodes pacificus STEENSTRUP

スルメイカ

Ommastrephes bartrami (LESUEUR)

バカイカ

ソデイカ科

Thysanoteuthis rhombus TROSCHEL

ソデイカ

ユウレイイカ科

Chroteuthis (*Chirothauma*) *imperator* CHUN

ユウレイイカ



ユウレイレカ

Chroteuthis (*Chirothauma*) *imperator* CHUN

参 考 文 献

SASAKI, M. 1929: A monograph of the dipranchiate cephalopods of the Japanese and adjacent Waters. Jour. Agr. HOKKAIDO Imp. Univ. 20 (Supplement).

I. I. AKIMUSHIKIN, 1965: CEPHALOPODS OF THE SEAS OF THE U. S. S. R. Academy of sciences U. S. S. R. INSTITUTE OCEANOLOGY.

T. OKUTANI, 1967: Preliminary catalogue of Decapodan Molluca from Japanese Waters. Bulletin of Tokai Regional Fisheries Research Laboratory.

滝 敏ほか, 1965: 日本動物図鑑(中) 北隆館

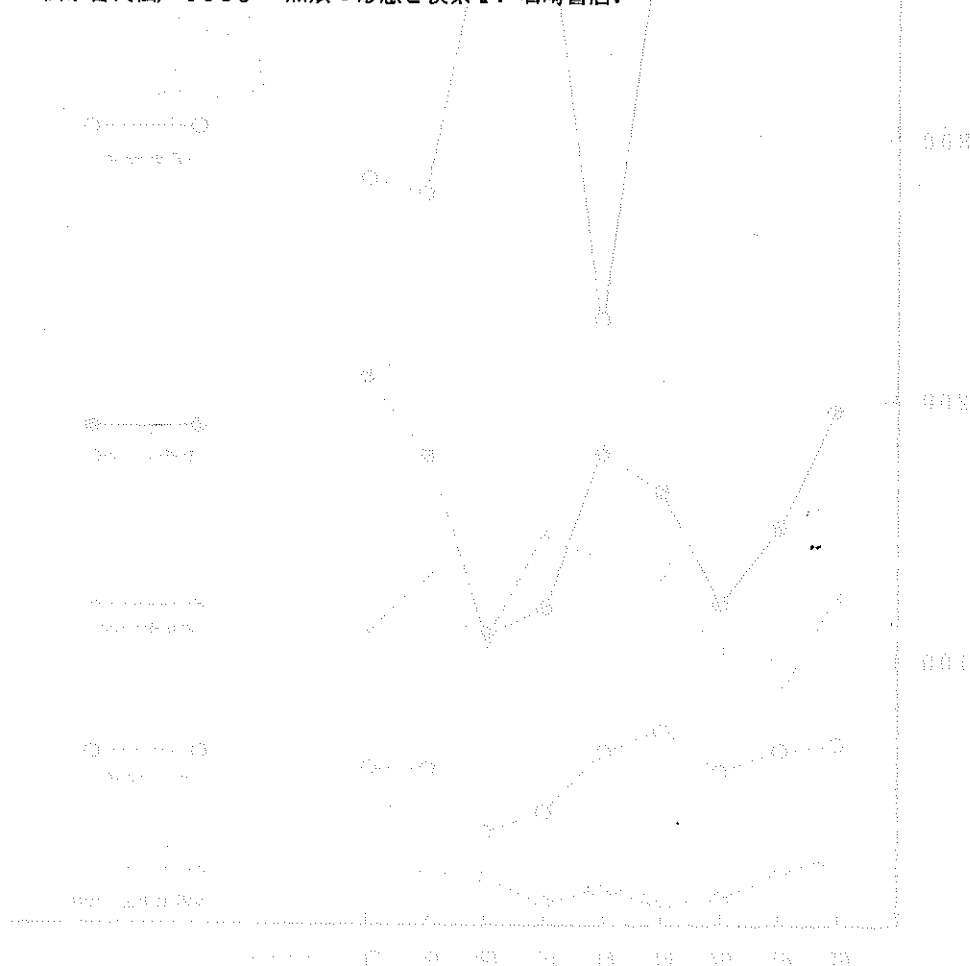
琉球水産研究所, 1957: するめいか漁場調査. 琉水研事業報

浜部・工藤・通山, 1969: 俊鷹丸による四国南方～台湾東方海域海洋生物調査の概要, 南西海区水研.

浜部基次, 1965: 日本海産スルメイカの発生と生態に関する研究. 京都大学提出学位請求論文.

当真嗣誠, 1970: トビイカ釣漁業試験. 琉球水試事業報.

松原喜代松, 1955: 魚類の形態と検索Ⅱ. 石崎書店.



那覇地区漁協で水揚げされた深海一本釣り主要 魚種の経年変代（1962年～1970年）

兼 浜 安 信

